

入学の言葉

暖かな日差しに包まれて、小鳥のさえずりが耳に響く、輝かしい春がやって来ました。

令和3年4月8日。

私たち新入生213名は、この伝統ある雄山中学校の門をくぐりました。

校長先生をはじめ、ご来賓の皆様からたくさんのお祝いの言葉をいただき、入学した喜びを胸一杯に感じています。

私たちは、小学校生活の中で、仲間と協力することの尊さ、そして、どのような状況でも諦めない心の素晴らしさを学びました。

中学校では、小学校で学んだことを生かしながら、目標に向かって一歩ずつ前進していきたいと思います。

長いようで、あっという間に過ぎゆくであろう3年間。自分のもてる力を十分に発揮しながら、自分の中にある新しい可能性を見つけていきたいです。

勉強や部活動、合唱コンクール等、雄山中学校で出会うたくさんの「はじめて」は、楽しみであると同時に、不安でもあります。

先生方や上級生の皆さんに色々教えてもらいながら、1日もはやく、中学校生活に慣れたいと思います。

私たち新入生一同は、新たな一歩を踏み出した感動を忘れず、雄山中学校の生徒としての自覚と誇りをもって、共に支え合いながら成長していきたいと思います。

自分たちの可能性を信じ、目標に向かって努力することを誓い、入学の言葉といたします。

令和3年4月8日

新入生代表